

はばたけ新成人

二十歳の決意

1月4日(土)、日高町中央公民館において、令和2年日高町成人式を執り行いました。



式典には、新成人97人のうち80人(男子43人、女子37人)が出席し、大人への第一歩を踏み出しました。松本町長が式辞で「明るい未来を切り拓くのは、いつの時代も若者の柔軟で斬新な「発想」と「行動力」です。皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。高い志と情熱を持って、若い力を存分に発揮していただくよう心から願っております」と激励。来賓の方々からもたくさんのお祝いの言葉が贈られました。

新成人を代表して、山下萌さんに記念品が贈呈されると、玉置浩也さんが謝辞で「皆様から頂いた意義深い教訓を胸に刻み、社会という大海に、胸を張って船出していききたいと思います。本日の感激を胸に、等しく成人としての自覚を新たにし、大人社会の一員としてベストをつくす所存ですので、よろしくお願いいたします」と、新成人としての決意を述べました。

ノンアルコールのシャンパンで乾杯したあと、同館前で稲垣海人さん合図のもと「門出」の花言葉があるスイートピーの種入りの風船を飛ばし、フォトプレイスなどで記念撮影をして新たな門出を祝いました。



